

取扱説明書

安全上のご注意

※ 照明器具の配線工事は、必ず電気工事士の有資格者が行ってください。

※ 取り付け工事後、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

警告 誤った取り扱いをした場合、死亡や重症などに結びつく可能性が想定されるもの

！
厳守

〈施工〉

- 施工は電気設備技術基準、内線規程に従ってください。火災、感電、事故の原因となります。
- 電源を入れた状態での接続や設置を行わないでください。ランプが破壊されます。
- 本製品は看板内専用品です。露出設置する事はできません。必ず器具内に収めてください。
- 本製品は必ず弊社の専用ホルダーと組み合わせて使用してください。
- 他社製品と組合せて使用した場合、故障、火災、感電の原因となります。
- 200Vでご使用の場合は、必ず商用電源AC200Vで使用してください。三相200Vの電源では使用できません。
- 本製品の固定は確実に取り付けてください。落下、故障の原因となります。
- 配線を無理な応力を加えないでください。感電、故障の原因となります。
- LED光源を直視しないでください。目を傷める原因になることがあります。

〈接地〉

- アース工事は電気設備技術基準に従い確実に行ってください。不完全な場合、感電の原因となります。

！
禁止

〈改造〉

- 器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災、感電、故障、落下の原因となります。

〈使用環境〉

- 本製品は下記の使用環境、条件で使用しないでください。
- 火災、感電、故障、絶縁不良、変色、変質、落下などの原因となります。
- ※直射日光が当たる場所／雨水のかかる場所／冠水の恐れがある場所／湿度の高い場所
- ／使用温度範囲を超える場所／振動・衝撃が加わる可能性がある場所
- ／腐食性ガス(特に硫黄ガス、可燃性ガス)の雰囲気が発生する場所
- ／引火の危険のある雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナーラッカー、可燃性粉塵)が発生する場所
- ／可燃材が接触する場所／塩害が発生する場所(海上、臨海部、沿岸部)

注意 誤った取り扱いをした場合、人が傷害を負うか又は物的損害に結びつくもの

！
厳守

- 本製品には寿命があり、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けるとまれに、火災、感電、落下の原因となります。
- 周囲温度は-20～50℃以外に設置しないでください。故障の原因となります。
- 電源とランプの組み合わせを十分に確認のうえで設置してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 定格電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 静電気にご注意ください。故障の原因となります。
- 本製品に振動、衝撃を加えないよう取り扱いに注意してください。破損、故障の原因となります。
- 調光制御装置には接続しないでください。誤動作、故障の原因となります。

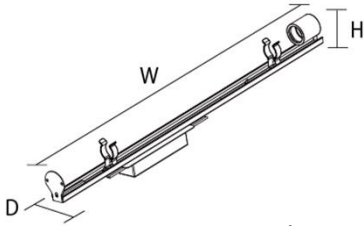
施工方法について

■施工時の注意点

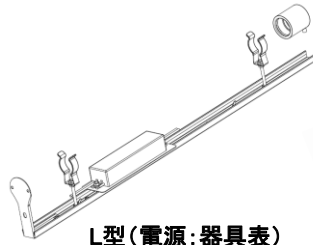
- 電源とランプの組合せにご注意ください。
- 配線を傷をつけないようご注意ください。
- シリコンソケットとランプの嵌合は確実に接続してください。

■専用ホルダー概要

- ホルダー種類：3種(T型・L型・板型)……40形タイプ、32形タイプ、20形タイプ



T型(電源:器具裏)



L型(電源:器具表)

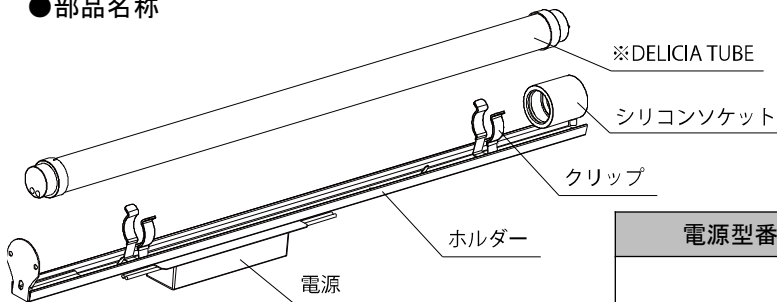


板型(電源:器具横)

●製品仕様

	40形		
	T型	L型	板型
品番	F-DT1-12TS-H F-DT-7012TS-H	F-DT-7012LS-H	F-DT1-12PS-H F-DT-7012PS-H
寸法(mm)※1	W1237×D44×H78.2	W1237×D44×H95.1	W1237×D99.5×H56
重量(g)※1	約600	約600	約600
	32形		
	T型	L型	
品番	F-DT1-09TS-H F-DT-7009TS-H	F-DT-3509LS-H F-DT-7009LS-H	
寸法(mm)※1	W928×D44×H78.2	W928×D44×H95.1	
重量(g)※1	約500	約500	
	20形		
	T型	L型	板型
品番	F-DT1-06TS-H F-DT-7006TS-H	F-DT-7006LS-H F-DT-3506LS-H	F-DT1-06PS-H
寸法(mm)※1	W619×D44×H78.2	W619×D44×H95.1	W619×D99.5×H56
重量(g)※1	約400	約400	約400

●部品名称



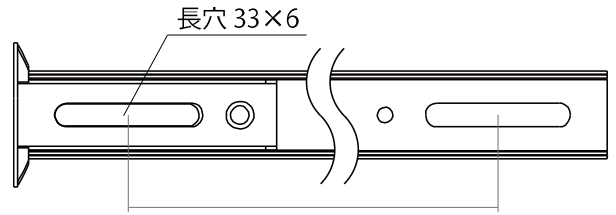
※1) 電源を含む

●電源とランプの組み合わせ数量

電源型番	40形	32形	20形	消費電力(電源含む)
K68-018C035-401	1本			DELICIA TUBE 1 約15W
		1本		DELICIA TUBE 1 約11.3W
			1本	DELICIA TUBE 1 約7.5W DELICIA TUBE 3 約9W DELICIA TUBE 4 約13.5W
FK68-027C070-301	1本			DELICIA TUBE 2 約26W DELICIA TUBE 3 約19W DELICIA TUBE 4 約27W
		1本		DELICIA TUBE 2 約20.3W
			1本	DELICIA TUBE 2 約13.5W

1)ホルダーの取付け

- ・取付箇所の構造に合わせて確実に取付けてください。
※本製品の両端に取付穴(長穴33×6)があります。
M4ビスなどで固定する際は必ずΦ10以上のワッシャーを使用して、固定不良が発生しないよう確実に取り付けてください。
また、配線を傷つけないように注意してください。



1177mm(40形)・868mm(32形)・559mm(20形)

<図1:ホルダー推奨取付け穴>

2)入力側配線加工

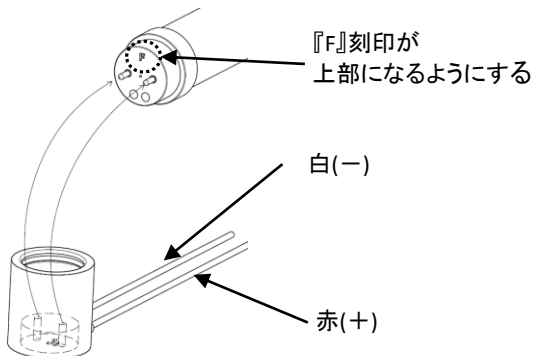
- ・電源がOFFであることを確認したうえで、入力側の結線を行なってください。
※本製品の定格電圧はAC100/200Vです。
結線前に、入力側の電圧確認および既設の安定器などが無いことを確認してください。
※必ずランプは外した状態で作業してください。

注意

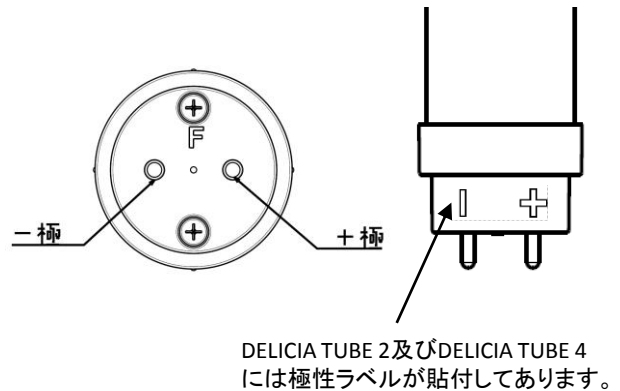
DELICIA TUBE 1および3には、極性はありませんが、DELICIA TUBE 2および4には、極性がございます。シリコンソケットの挿入方向によっては点灯しませんのでご注意ください。(逆接保護機能付き)

<ランプの極性と、シリコンソケットの挿入について>

- ・極性があるDELICIA TUBE2および4は、下記の様にランプの極性と、ソケットの極性を確認してから挿入してください。



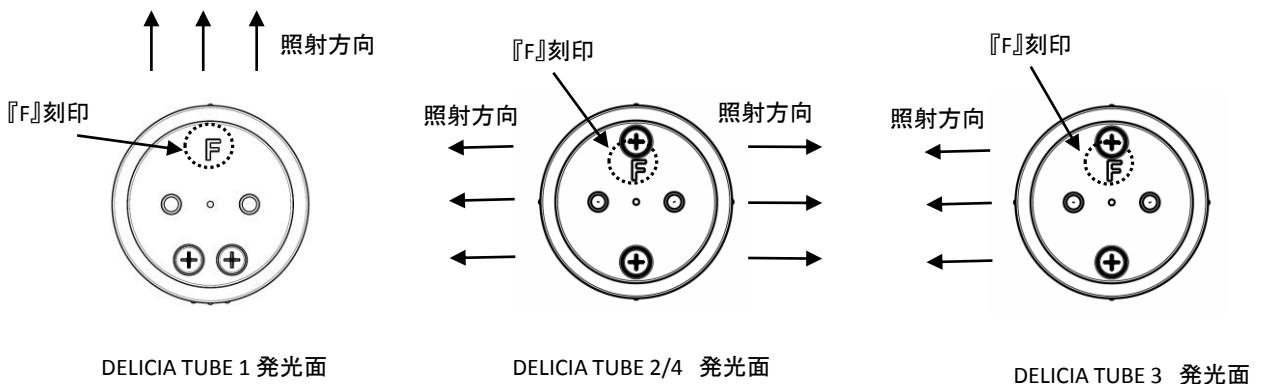
<図2: 嵌め込み向き>



<図3: 口金の極性に関して>

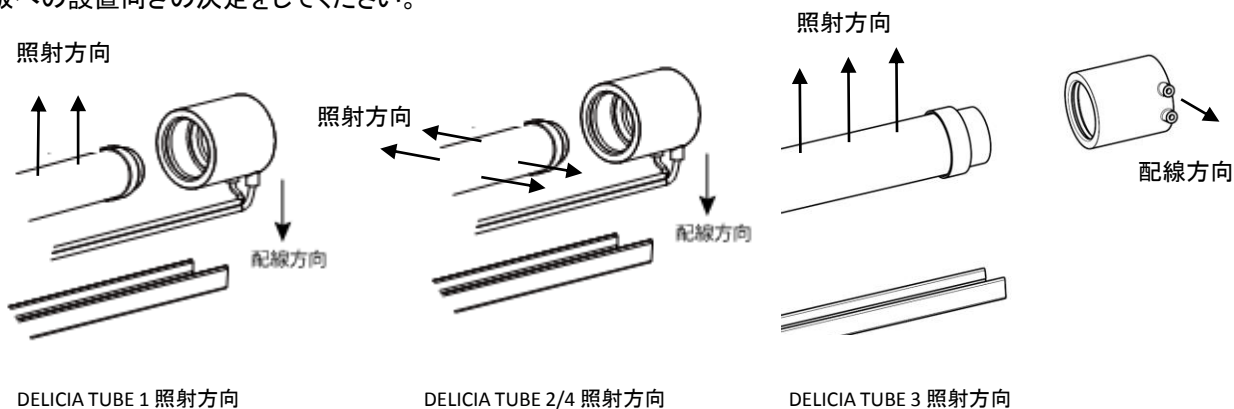
<DELICIA TUBEの照射方向について>

- ・DELICIA TUBEには、照射方向があります。
下記図4の様に片面端子部にある「F」刻印を参考に照射方向の決定を行ってください。



<図4: 刻印と照射方向の関係>

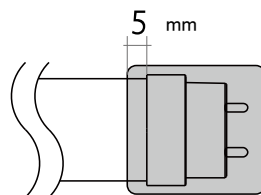
- ・下記ホルダーと照射方向の関係を確認して
看板への設置向きを決定してください。



<図5:ホルダーと照射方向の関係>

3)シリコンソケットとランプの嵌合

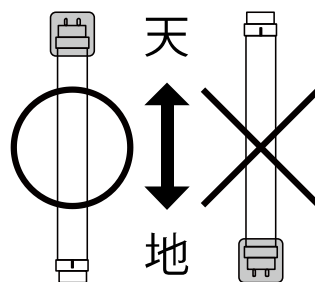
- ・弊社製の直管LEDランプ「DELICIA TUBE」とシリコンソケットを確実に嵌合してください。
- ※「図2及び図5」のようにランプの照射方向を確認した上で、シリコンソケットを嵌めてください。
- ※ランプ口金のピンには極性があります。「図3」参照
逆接した場合、点灯しませんので、ご注意ください。
(DELICIA TUBE 2及びDELICIA TUBE 4の場合)
- ※嵌合する際、「図6」のように、シリコンソケットとランプキャップの端間に約5mmの空間ができるまで、ランプを奥まで嵌め込んでください。
- ※他社製のランプと組合せて使用しないでください。
- ※ランプを交換の際は、ホルダー電源の1次側をOFFにした状態で接続してください。



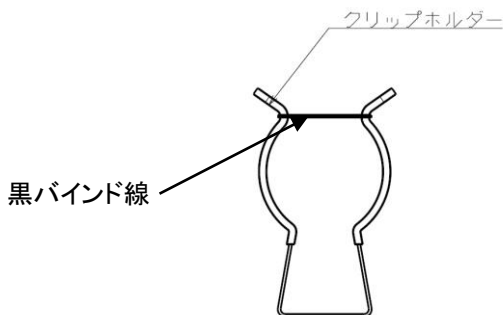
<図6: 嵌め込み位置>

4)ランプをホルダーに装着

- ・照射方向を確認した上で、ホルダーにある2個のクリップに取り付けてください。取り付けの際、照射方向および設置方向にご確認ください。「図5」、「図7」参照
- ※水平に設置する場合は、ソケット側が水下にならないように設置してください。
- ※ランプ落下防止のためランプ装着後黒バインド線などで固定してください。「図8」参照



<図7: 設置方向に関して>



<図8: クリップホルダー取付に関して>

使用上のご注意

■ランプ・電源に関する注意

- LEDの特性上、色味や明るさにバラつきがある場合があります。予めご了承ください。
- 輸送中や作業中に、衝撃が加わらないようにしてください。
製品の破損や故障、配光不良などの問題が生じる恐れがあります。
- 静電気によるLEDの破壊を防ぐため、静電気対策を行なった上で製品を取り扱ってください。
- 周囲環境温度範囲内で使用してください。
- 本製品を直射日光の当たる看板内もしくは器具内に設置される場合は、日中(下記時間帯)での点灯は行わないでください。(夏場/6:00~18:00 冬場/7:30~16:30)
- 点灯中及び消灯直後は高温となっていますので手を触れないでください、火傷の原因となります。
- 電源に対する使用数量範囲を守ってください。範囲外で使用しますと事故や故障の原因となります。
- 点灯中のLED光源を直視しないでください。目を傷める原因となります。

■作業・メンテナンスに関する注意

- 工事が必要な場合は電気設備技術基準に従って、有資格者が作業を行ってください。
無資格者の電気工事は法律で禁止されています。
- 発煙、異臭など異常を感じたら電源を切り、販売店又は工事店へ連絡してください。火災の原因となります。
- 器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災、感電、落下の原因となります。
- 本製品には寿命があり、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに、火災、感電、落下の原因となります。
- ランプ交換や補修などメンテナンスを行う場合は、必ず電源を切り本製品が十分に冷えてから行ってください。
- 本製品を取り外す際は、断線の危険性がある為、配線を引っ張る行為をしないでください。
- 本製品および本製品と接続している直管LEDランプ「DELICIA TUBE」は、シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 濡れた手で本製品のメンテナンスを行なわないでください。

■保守・点検記録

施行後、安全維持の為各欄に記入して下さい。

器具品番		工事店名及び注記点:
取付日		
使用電圧		

■商品に関する窓口



株式会社ファーストシステム
〒461-0001 愛知県名古屋市中区東区2-26-1 ホウコクビル6F
TEL : 052-934-1510 FAX : 052-934-1511
URL : <http://www.first-s.jp/>